

ムセオくっちゃん基本方針（案）

パブリックコメント意見集

～いただいたご意見と倶知安町教育委員会の考え方～

令和 8 年 9 月

倶知安町教育委員会

はじめに

倶知安町では、令和 9 年に開館予定の「ムセオくっちゃん」の運営に関する方向性を定める「ムセオくっちゃん基本方針（案）」について、町民の皆様からのご意見を募集いたしました。

この資料は、町民の皆様からいただいた意見の概要と、意見に対する倶知安町教育委員会の考え方をまとめたものです。

町民の皆様から寄せられた貴重なご意見を参考にしながら、今後の取組を進めてまいります。

たくさんのご意見を提出していただき、誠にありがとうございました。

1. パブリックコメント実施概要

(1) 意見募集期間

令和 8 年 8 月 1 日（土）～令和 8 年 8 月 1 4 日（金）

(2) 意見募集方法

WEB 回答フォーム、持参、郵送、FAX、電子メール

(3) 資料の閲覧場所

- ・ 小川原脩記念美術館
- ・ 倶知安風土館
- ・ 倶知安町文化福祉センター（公民館）
- ・ 倶知安町役場 2 階 学校教育課
- ・ 倶知安町公式ホームページ

2. 意見内訳

(1) 意見提出者・意見件数

10 人、10 件

(2) 提出方法別内訳

提出方法	WEB 回答 フォーム	持参	郵送	FAX	電子 メール	合計
人数(人)	9	1	0	0	0	10
構成比(%)	90	10	0	0	0	100

3. ご意見の概要及び俱知安町教育委員会の考え方

意見内容	意見に対する教育委員会の考え
小川原脩美術館が出来る以前は俱知安には文化がないと言われました。その後関係するみなさんの努力で町民の誇りとする施設になりました。ムゼオの花が咲こうとする今、町も出来るだけの資金的手当てを含めて悔いの施設を作って欲しいです。	これまで地域の芸術や自然・歴史文化の発信に取り組んできた小川原脩記念美術館・俱知安風土館にムセオくっちゃんが加わることで、さらに俱知安の自然・文化を学ぶ郷土学習エリアとしての魅力が向上するものと考えております。また、ムセオくっちゃんは建物の寄附を受けた後に、町が直営で管理運営を行う予定です。管理運営にあたっては、関係各所と連携、協力しながら文化、芸術のさらなる発展を目指す施設となるよう尽力してまいります。
幼児から小、中、高生、くっちゃん町民が集え 美術活動にとどまらず、演劇、音楽、イベントなどの企画を気軽に行える場所。若い人のみならず医療と芸術や高齢者向けの憩いの場所の企画。美術館の分室として、美術館運営の上で手狭になっていたことを補う場所としての運営。	ムセオくっちゃんは既存施設では補いきれなかった「芸術体験」「創作活動」「地域作家との出会い」を提供する“機能分館”としての役割を担います。また、ムセオくっちゃんは「住民が気軽に立ち寄れる開かれた文化施設」として幅広い世代に向けた運営をしてまいります。
基本方針を拝見し、地域の芸術・文化・郷土学習をつなぐ新たな拠点として期待しています。小川原脩記念美術館でもコンサートなどの音楽活動が行われていますが、新施設についても、美術に加えて音楽を含めた幅広い芸術活動との連携ができる施設になれば、さらに魅力が広がるのではないかと感じました。例えば、絵画と音楽を組み合わせた企画、子どもや地域住民が参加できる小規模な演奏会や創作活動など、小川原脩記念美術館・俱知安風土館・新施設それぞれの特色を活かしながら、エリア全体で文化活動を展開できると面白いと思います。また、将来的な活用の幅を広げるため、可能であれば設計段階から、小規模な音楽活動にも対応できる音響や電源等についてもご検討いただければと思います。	ムセオくっちゃんでの音楽イベント等の開催についてはスペースを考慮し、小規模なもので開催できる可能性があるか検討してまいります。必要な音響設備等についてもあわせて検討していくことになるかと考えます。

意見内容	意見に対する教育委員会の考え
この建物により、絵の好きな子供、大人が増えてほしいと思います。そして絵を描く町民が増えてほしいとも思います。小川原脩画伯や徳丸滋画伯のような素晴らしい画家が将来この町から生まれれば、施設の維持管理は決して高い投資ではないと思います。岩内のように多くの子供達が絵を学び、中高と美術部で過ごし全道大会、全国大会とその活躍は素晴らしいものがあります。作家になる方、美術教師になる方を多く輩出していることも羨ましく思っておりました。ムセオくっちゃんが出来た事で、倶知安もそのような人材が増え、岩内のように町を挙げてその活動を応援する雰囲気になればと思います。町にはその部分にもご配慮いただき素晴らしい施設にしていきたいと思っています。徳丸滋画伯の絵が町内から流出せず、倶知安で見られることも有難い事です。	ムセオくっちゃんは今後寄贈される豊富な徳丸作品を活用し「子どもが芸術に触れ、創造力・感性が育つ」「若手作家が活動できる地域発の芸術拠点が生まれる」「倶知安の自然・文化を学ぶ郷土学習の場が強化される」「美術館・風土館と合わせて、文化エリアとしての魅力が向上する」「住民が気軽に立ち寄れる開かれた文化施設が増える」といったことや、地域のアーティストとの交流の場として、未来の芸術家を育てるステップとなる施設となること、また、単なる展示空間ではなく「絵画に触れる体験の場」「創作活動のきっかけの場」「感性を育てる学びの場」を提供することで、地域住民にとって芸術が身近なものになると期待される施設としており、ワークショップスペースなどを有効活用しながら、住民の皆さんが日常の中で手軽に芸術に触れ、活動できる場を形成していきたいと考えております。
建設後、毎年固定の維持管理費がかかることを懸念される方は多いと思います。しかし、倶知安の未来を担う子供たちが気軽にアートに触れ、創作のきっかけになったり、地域作家の活躍の場所の広がりにつながることは、中長期的な目線で見ても価値があると思います。そのため、5年以内には維持管理費について意味があることを町民に示すこともとても重要になってくるので、自分の子供や孫が楽しい思い出を持ち帰れる学校行事の導入、作家の期間制作部屋としての貸し出し、絵画教室、徳丸先生の創作が覗ける場所としての機能があっても良いかと思いました。	
倶知安で活躍されている徳丸さんの絵が観られる事は大変有難く思います。私は徳丸さんの絵のファンですので、倶知安の宝でもある徳丸さんにも会える様なアトリエも是非作って頂きたいと思います。その中で徳丸さんとのコミュニケーションが取れたり、描いている姿を見られたり、質問など出来ると嬉しいです。私は絵を描く事が苦手なので、そんな人も興味を持てる様な場所にさせて頂けたらと思います。	ムセオくっちゃんは地域作家と住民が会える場を創出する施設としての機能を想定しており、徳丸氏のほか地域作家が活動する場として活用し、ムセオくっちゃん訪れた方々がその姿に出会い、創作、表現の素晴らしさを感じられる場所になるものと考えております。また、様々な作家が開催するワークショップ等に参加された皆さんが創作の楽しさを感じ、徳丸作品をはじめとした展示作品への関心を持っていただけるものと考えます。

意見内容	意見に対する教育委員会の考え
徳丸滋さんの作品から倶知安らしさや絵そのもののへの関心も高まり美術館が建つことを楽しみにしています。ムセオくっちゃんには、徳丸さんのお人柄や町の方々とのつながりもあった長年愛されたギャラリーの個性を活かしたような美術館も希望しております。徳丸さんの制作されている姿を身近に拝見できる空間があれば特別感も感じられ、足を運ぶ人も多くなるのではないかと思います。子供達にも描くことが身近に感じられ、子供も大人も絵そのものや描かれている作品に対しての関心にもつながるのではないかと考えます。	ムセオくっちゃんは地域作家と住民が出会う場を創出する施設としての機能を想定しており、徳丸氏のほか地域作家が活動する場として活用し、ムセオくっちゃん訪れた方々がその姿に出会い、創作、表現の素晴らしさを感じられる場所になるものと考えております。また、様々な作家が開催するワークショップ等に参加された皆さんが創作の楽しさを感じ、徳丸作品をはじめとした展示作品への関心を持っていただけるものと考えます。
徳丸さんの絵は優しくて、大ファンです。アトリエを是非実現して下さい！	
倶知安町在住で小川原さんとも長く親交があった徳丸さんの自費による美術館の建設は大いに賛成ですし、それを進めようとする町の方針には評価したいです。すでに倶知安町には美術館がありますが その美術館とはまた違ったアプローチで町民や観光客にアートへの関心に応えることができる空間になると思います。アートに関係がある一人の作家として心待ちにしております。今後建設された後 小川原脩記念美術館同様微力ながら運営にも手助けできればと思っております。	ムセオくっちゃんは小川原脩記念美術館、倶知安風土館との連携により「芸術」「郷土学習」「地域文化」をつなぐ新たな文化拠点として、また、既存施設では補いきれなかった「芸術体験」「創作活動」「地域作家との出会い」を提供しする場として位置付けられており、既存施設と合わせて、文化エリアとしての魅力を向上させる施設になるものと考えております。運営につきましてもご理解、ご協力いただけると幸いです。

意見内容	意見に対する教育委員会の考え
倶知安町の文化を代表とする施設になって欲しいです。徳丸滋さんの作品鑑賞を基本に、文化普及(絵画、イラスト、工芸、陶芸や彫刻など色んな知見を得られる)の場として賑やかでいることを願います。出来ればワークショップ用(事務所とは別で)のレーザーコピー機(1枚10円など)各種画材を販売したり。何事も無料でというのはつきませんし、倶知安には画材屋也没有。販売店さんとコラボして頂いたり、地元の作家たちの作品を紹介したり。将来文化部活動の応援をしたりと、どうか職員さんにも柔軟に前例など気にせずやってみようの精神で挑戦し続けて欲しいです。岩内町は絵のまちとうたっています。倶知安は創作の街となれるよう応援しています。私は作家側の人間ですが、倶知安から偉大な画家を生みたい訳ではなく、絵を描くと無心で集中できそれにはセラピー効果があります。そして近くに絵に精通し、講評できる作家が複数いる事はモチベーションを維持するのに非常に大切です。この倶知安ではそのピースが揃い、これから市民の関心を高めて行くには絶好の機会だと思います。今、学生たちの教養を深める活動をしていけば必ず20,30年後には文化活動が盛んに行われる先進的な町として歩めるでしょう。また作家が増えずとも美術館に関心を持って足を運んでくれる人が1人でも多くなると思います。入場料については年間パスポートの検討を願います。3施設共通だとなおありがたいと思います。またカフェなどがあればとても遊びに来やすい場所になると思います。	ムセオくっちゃん「次世代の芸術家の育成」として、地域の若い世代などの作品の展示や活動ができる場を提供し「地域住民が芸術にふれ心を開く場の提供」として、様々な作品をとおして若い世代や子どもたちといった未来の担い手達にこの地域に愛着を持ってもらい、絵画芸術、創作活動の糧となる場を提供することとしており、たくさんの方々に創作の楽しさを感じ、興味を持って活動が続けていくきっかけ作りができる場になるものと考えております。 ムセオくっちゃんでの経験をもとに創作を起点とした文化活動が盛んになり「倶知安風土館で倶知安の自然について学び」「ムセオくっちゃんでは倶知安の自然が徳丸氏によってどう描かれたかを感じて自ら創作し」「小川原脩記念美術館で地域ゆかりの作家の作品を鑑賞し表現に触れて理解を深める」という、このエリアを有効に活用し、活性化させていくということに繋がるものと考えます。また、入場料に関しては、3施設の共通券や既に倶知安風土館で導入している年間パスポートを含め検討いたします。画材等の販売やカフェ設置の可能性については関係法令等を確認し、検討いたします。

<問い合わせ先>

倶知安町教育委員会小川原脩記念美術館

〒044-0006

北海道虻田郡倶知安町北6条東7丁目

TEL : 0136-21-4141